

12・1月イベントカレンダー				
日時	イベント名	参加費	申込み・問合せ	
12/15(月) 15:00~18:00	交流会 第8回未来技術交流会「ものづくりの小型化・細密化・高精度化を支える新しい加工技術」	無料 (交流会費別)	産業振興部 ☎075-212-6443	
12/17(水) 13:00~17:00	相談会 EPA(経済連携協定)個別相談会 ※事前申込制	無料	会員部 ☎075-212-6411	
12/17(水) 14:00~17:00	セミナー 第3回インバウンド「刷新」セミナー「ASEAN成長市場に注目 東南アジア訪日インバウンド最新動向とムスリム旅行者 へのおもてなし」(場所:ホテルグランヴィア京都)	無料 (交流会費別)	産業振興部 ☎075-212-6442	
12/18(木) 9:30~12:00	セミナー 第8回アジアビジネスセミナー「海外投資セミナー 〜わが国製造業企業の海外事業展開〜」	無料		
12/18(木) 15:00~18:00	講演会 第2回コラボレーション促進支援セミナー「第5回販路 開拓支援セミナー「創造性で既成概念を打ち破る!」	無料 (交流会費別)	産業振興部 ☎075-212-6450	
12/19(金) 14:00~18:30	交流会 第2回京都海外ビジネス交流会 〜ジェトロ事業説明会〜(場所:京都リサーチパーク)	無料 (交流会費別)	京都産業育成コンソーシアム ☎075-211-1880	
12/20(土) 10:00~12:00	講演会 【京都検定講演会】歌わねた京都 歌詞に学ぶ 歌のさまざまな⑥ 歌は世にたれ 歌謡曲と古歌祭の発展	2,000円	会員部 ☎075-212-6416	
12/20(土) 13:30~15:30	講演会 【京都検定講演会】京都の歴史を学ぶ 〜千年の軌跡⑨ 幕末、動乱期の京都	2,000円		
12/21(日) 13:30~16:30	講演会 【京都検定ブラッシュアップ講座】 若上 力の「大人の心得と京のよもやま話」⑨	3,000円		
12/21(日) 14:00~15:00	セミナー 吉海館長の百人一首入門連続講座32 「左京大夫道雅・権中納言道隆」(場所:時雨殿)	無料 (要入館料)	読小百人一首文化財 ☎075-882-1111	
1/17(土) 10:00~12:00	講演会 【京都検定講演会】「仏像&仏画」セミナー④ 「不動明王」と「三不動因」を中心に	2,000円	会員部 ☎075-212-6416	
1/17(土) 13:30~15:30	講演会 【京都検定講演会】魅力発見! 京都の住宅建築と 近代建築⑨ 京都の近代建築の魅力	2,000円		
1/23(金) 18:00~20:30	セミナー 【京都起業家倶楽部】※創業3年未満の方が対象 SNSを活用したプロモーション術	会員:1,000円 一般:2,000円	中小企業経営支援センター ☎075-212-6470	

※会場は一部を除きすべて京都商工会議所内を予定しています。[市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅6番出口直結]
各種イベント情報は京商HPからもご覧いただけます。http://www.kyo.or.jp/kyoto/
※京都商工会議所は、12月27日(土)〜1月4日(日)を年末年始休みとして休業させていただきます。
※会員登録に関する詳細はHP(http://www.kyo.or.jp/kyoto/nyukai/)をご覧ください。

京都商工会議所 中小企業経営支援センター 洛央支部
12月の経営相談窓口の受付時間を延長します!
 年末を控え中小・小規模事業者の皆さんの資金繰りや経営改善を支援するため、経営相談窓口の受付時間を延長致します。この機会に、ご相談ください。

■実施期間 12月15日(月)〜26日(金) (土・日・祝日を除く毎日)
 ■受付時間 9時〜19時まで ※洛北・洛南・洛西支部は通常通り17時まで
 ■問合せ先 中小企業経営支援センター 洛央支部 TEL:075-212-6460

ON OFF ON OFF 節電にご協力ください

今冬の電力需給は一定の予備率が確保されていますが、大規模な電源脱落等が発生した場合には需給が逼迫するリスクがあり、経済活動に支障が生じる不測の事態を避けるために節電行動の継続が必要です。今冬も以下の通り事業活動に影響を及ぼさない範囲で、継続して節電にご協力いただきますようお願い申し上げます。皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

■内容 昨冬実績(平成22年度冬比7%削減)を目安とした節電の実施
 ■期間 12月1日(月)〜平成27年3月31日(火)の平日9時〜21時(12月29日〜1月4日を除く)
 ■お問合せ 企画室 ☎075-212-6430

京都ブライtonホテル ディナー券プレゼント!

本紙面を読んで、次の○に入る文字を埋めてください。正解者の中から抽選で、ペア2組4名様様にホテル内レストランで使用できるディナー券を差し上げます。

近江屋(株)では、海外のデザイナーとのコラボレーションにより、ストールやネクタイ、ランブレードといった、**三軸組織物**を用いた新たな商品開発に取り組んでいる。

■応募方法 ○に入る文字と氏名、郵便番号、住所、TEL、年齢、本紙面に対するご意見・ご感想をご記入のうえ、ハガキまたはFAX、E-mailで下記までご応募ください(お一人様1通のみ)。
 ※締切12月12日(金)必着。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。 ※ご記入いただいた個人情報等はプレゼントの抽選および発送にのみ使用します。
 ■送付先・お問合せ 京都商工会議所企画室プレゼント係
 〒604-0862 京都市中京区烏丸通奥川上ル
 ☎075-212-6432 ☎075-255-1985 ■kikaku@kyo.or.jp

<京都ブライtonホテルからのご案内>
 京都ブライtonホテルの中国料理「花間」から新登場の「選べるランチ」。メインディッシュは6種類から2品を、締めは炒飯・麵・お粥から1品をチョイスできる、大満足間違いなし!計7品のコース料理です。バイキング感覚で楽しめますので、同僚やご友人とのランチ会におススメです。
 料金:お1人様2,500円(2,970円税込) ※除外日:12月31日(水)〜平成27年1月3日(土)

京都に2台の環状織機

何百年という歴史を持つ呉服屋がたくさんある中、今年で創業65年目を迎えた当社は、「まよやてみよっ」というベンチャー精神で、海外市場に目を向けた様々な取り組みにチャレンジしてきました。2010年には台湾支店をオープン。着物の販売だけでなく、着付け指導や着物レンタル等のサービスが好評を得ています。そのほか、ラオスの職人と連携して、伝統的なデザインを取り入れた帯や着物を織ってもらうなど、新たな商品開発にも力を注いでいます。

国内の優れた職人技術をもとに世界の人がたに知ってもらいたい。そんな思いで今から2年前「Kyoto Contemporary」に参加し、三軸組織物を使ったシルクのストールや小物などを出品しました。三軸組織物とは、京都に2台しか現存しない大型の環状織機から紡ぎ出される織物で、通常は経糸(たていと緯糸)を織り合わせることで生地を造りますが、三軸組織物では、たていと緯糸を交互に組み合わせることで、斜め、斜め、斜めという三軸で織りこむことで、強度があつてしなやかな織りこむことにより、立体感あふれる美しいグラデーションを表現できます。もともと着物の帯やコートに使われていた技術でしたが、これまでとは違った素材として展開することで、三軸組織物の新たな魅力を創出できないかと考えました。



三軸組織物の魅力を発信

近江屋(株)代表取締役社長 房本伸也さん

「よこいとを交互に組み合わせるの対し、斜め、斜め、斜めという三軸で織りこむことで、強度があつてしなやかな織りこむことにより、立体感あふれる美しいグラデーションを表現できます。もともと着物の帯やコートに使われていた技術でしたが、これまでとは違った素材として展開することで、三軸組織物の新たな魅力を創出できないかと考えました。」

「Kyoto Contemporary」への参加をきっかけに「SANJIKU」ブランドを立ち上げ、ヨーロッパで活躍するデザイナーとのコラボレーションにより、三軸組織物を素材に使った色鮮やかなストールやネクタイ、ポットトートといったシックな雰囲気の商品を開発。上海やパリの展示商談会でも、多くの来場者から注目を集めました。私たちは三軸組織物を和の素材だと思いついてはいたのですが、異分野の斬新な感性や発想をプラスすることで、ファッションアイテムとして市場の可能性が非常に広がったことに気づかされました。

今年度さらなる海外市場展開を目指して、新たに「Kyoto Connection」に参加。展示会会場向け、パリのデザイナーと連携して商品開発を進めています。デザイナーが私の着物の袖が揺れ動くのを見て

無限の可能性にチャレンジ

「Kyoto Contemporary」への参加をきっかけに「SANJIKU」ブランドを立ち上げ、ヨーロッパで活躍するデザイナーとのコラボレーションにより、三軸組織物を素材に使った色鮮やかなストールやネクタイ、ポットトートといったシックな雰囲気の商品を開発。上海やパリの展示商談会でも、多くの来場者から注目を集めました。私たちは三軸組織物を和の素材だと思いついてはいたのですが、異分野の斬新な感性や発想をプラスすることで、ファッションアイテムとして市場の可能性が非常に広がったことに気づかされました。

今年度さらなる海外市場展開を目指して、新たに「Kyoto Connection」に参加。展示会会場向け、パリのデザイナーと連携して商品開発を進めています。デザイナーが私の着物の袖が揺れ動くのを見て



ストールやクラッチバッグなど「SANJIKU」ブランドのアイテム

着想を得、光の当たり方によって生地の見え方が変化する三軸組織物の風合いを生かしたランブレードを提案する予定です。展示会の開催を通して、バイヤーのニーズやトレンドを吸収していきたいです。

当社の経営理念の中に、「日本の伝統文化を支える創り手を応援する」という一文があります。「SANJIKU」を中心に、今後も優れた織り染の技術を掘り起こし、ライフスタイルに合った商品として提供することで、この理念を実現したいと思っています。

近江屋(株)
 京都市中京区烏丸通五条下ル大坂町394
 ☎075-341-4181
 http://www.kyoto-omiya.co.jp

京都ブランド海外市場開拓事業

京都商工会議所と実施する海外販路開拓事業「Kyoto Contemporary」パリ市内「Kyoto Contemporary」で展示商談会を開催し、海外市場開拓の指導の下、伝統産業をはじめとするものづくり分野において、海外ニーズを踏まえた新商品の企画開発、展示商談会、見本市への出展、商談のフォローアップまで支援します。

■Kyoto Contemporary: パリ市内「Kyoto Contemporary」で展示商談会を開催し、海外市場開拓の指導の下、伝統産業をはじめとするものづくり分野において、海外ニーズを踏まえた新商品の企画開発、展示商談会、見本市への出展、商談のフォローアップまで支援します。

■Kyoto Connection: 欧州最大級のインテリア&デザイン見本市「メゾン・エ・オブ・ジュエ」に出展

京都・嵐山花灯路-2014のご案内

今年、嵐山花灯路は10回目を迎えます。嵯峨・嵐山地域を舞台に、日本情緒豊かな約2,500基の露地行灯と様々な作品の「花」で演出した灯りの散策路をお楽しみください。

■期間 12月12日(金)〜21日(日)【点灯時間:17時〜20時30分】
 ■場所 京都嵯峨・嵐山地域

▶ライトアップ(渡月橋周辺、野宮神社〜大河内山荘庭園に至る竹林の散策路など)
 ▶いけばなプロムナード…京都いけばな協会の協力により、「灯りと花の路」に沿いに、10回記念の特別作品をはじめ、ボリューム感のあるいけばな作品を展示します。
 前期展:12月12日(金)〜16日(火) 後期展:12月17日(水)〜21日(日)
 ▶10回記念クイズラリー…豪華賞品が当たるクイズラリーを実施します。
 ▶トノリ行灯…長身の社で嵐山花灯路へのメッセージなどを紅葉型のシールに書いていただき、大型行灯に貼りつけていただきます。
 ※詳細はHP(http://www.hanatoru.jp/)をご覧ください。
 ■問合せ 京都・花灯路推進協議会(産業振興部) ☎075-212-6453

おじや丸と学ぶ! 王朝びとのくらし大発見

嵐山・渡月橋近くの小倉百人一首殿堂「時雨殿」では、NHKのEテレで放送中のアニメ「おじや丸」の登場キャラクターが平安時代のくらしをナビゲートする企画展を開催しています。食や旅、美容など平安時代の日常生活にまつわる様々な作品やパネルを通じて、王朝びとのみやびで楽しい生活文化を体験してください。

■会 期 12月24日(水)まで 月曜日休館(祝日の場合は翌平日)
 ※京都・嵐山花灯路期間中は、月曜日も開館し、閉館時間を20時30分まで延長(最終入館20時)。
 ■開館時間 10時〜17時(最終入館16時30分) ■入館料 高校生以上500円/小学生300円
 ■お問合せ 時雨殿(京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町111) ☎075-882-1111

京都検定 過去問にチャレンジ!

Q. 京都の年中行事のなかで、山科義士祭や法住寺の義士会法要の日よりも、後に行われる行事は何か?

(ア)時代祭 (イ)かにかくに祭 (ウ)終い弘法 (エ)鳴滝大根焚き

■解説 山科義士祭や法住寺の義士会法要は12月14日、赤穂浪士討ち入りの日に行われます。義士会法要より後に行われるのは、12月21日(ウ)終い弘法です。「弘法さん」の市は毎月21日に東寺で開かれ、一年最後の弘法さんには特に「終い弘法」と呼ばれており、12月25日に北野天満宮で行われる「終い天神」とともに京の師走の風物詩となっています。「終い弘法」では骨董品や古着のほか、葉牡丹や梅の苗などの正月飾りや迎春準備品の品々も並び、全国から訪れる数十万人の人でにぎわいます。

(ア)時代祭は10月22日に行われ、歴から明治に至る千余年の文物風俗を表現した行列が市を巡行します。なお同じ日には洛北・鞍馬の里で、京都三奇祭の一つ、鞍馬の火祭が行われます。

(イ)かにかくに祭は11月8日、祇園を愛した大正・昭和期の歌人、吉井勇をしのぶ行事。吉井勇が茶屋大友で詠んだといわれる和歌「かにかくに 祇園はこひ寝る時も 枕の下を水のながるるの歌碑がその跡地に立っており、芸舞妓らが献花を行います。

(エ)鳴滝大根焚きは「大根焚き」とも呼ばれる了徳寺の報恩講行事で、12月9、10日の2日間、大鍋で煮込んだ大根が参拝客に振る舞われます。 A.ウ)終い弘法

相談無料 京都府事業引継ぎ相談窓口

将来の事業継続や後継者問題について「今すぐ考えなくても…」と準備を先延ばしにしているませんか? 京都商工会議所では、経営の引継ぎに関する経営者のお悩みに対して、支援施策や情報提供などの適切なアドバイスを行うため、「事業引継ぎ相談窓口」を開設しています。相談無料・秘密厳守で経営者の皆さまのご相談に対応いたしますので、お気軽にご利用ください。

後継者への事業引継ぎについて、準備をはじめたい。
 後継者がいなくて困っている。
 事業譲渡を考えているが、どんな準備が必要?
 M&Aの話を持ちかけられたが、何からはじめたらいい?
 …など、事業の引継ぎに関するあらゆるご相談に対応致します!

対象 京都府内の中小・小規模事業者の方で、事業の引継ぎでお困りの方

※本窓口は、「産業競争力強化法」に基づき、京都商工会議所が経済産業省から委託を受けて事業を行っています。

ご相談のお申込みは、下記までお問い合わせください。

京都商工会議所 中小企業経営支援センター 洛央支部 ☎075-212-6460
 〒604-0862 京都市中京区烏丸通奥川上ル 京都商工会議所1階 ■soudan@kyo.or.jp

京都商工会議所 中小企業経営支援センター
商業・サービス業等活性化税制のご案内

卸売業、小売業、サービス業の個人事業者、中小法人の皆様へ
商業、サービス業の設備投資を応援する特別な税制があります。

例えば、こんな設備投資が対象です

- 新しい商品を販売するため、陳列棚を入れる
- レジスターを入れ替える
- 古くなった看板などお店の外装をきれいにする

この制度を使えば、設備を使い始めた年度の減価償却費を増やす(30%特別償却)か、税額の控除(7%)を受けることができます。その結果、納税額が少なくなります。

税制措置の対象者
 ●青色申告書を提出する中小企業者等であること

適用の要件
 ●京都商工会議所をはじめとする経営革新等支援機関からの経営改善に関する指導及び助言を受けていること(指導及び助言を受けずに取得した設備は対象外となります)
 ●指導及び助言を受けたことを明らかにする書類に、税制措置を受けようとする設備が記載されていること
 ●指導及び助言を受けたことを明らかにする書類に記載された設備を実際に取得して、中小企業者等の営む商業、サービス業等の事業の用に供すること

適用対象期間
 ●平成27年3月31日までの期間内に本税制措置の適用対象となる設備の取得等をして指定事業の用に供すること

税制措置の内容
 ●取得価格の30%の特別償却または取得価格の7%の税額控除を選択適用

上記の他、細かな規定や要件がございます。設備投資をお考えの方は、事前に中小企業経営支援センター各支部にお問合せください

【お問合せ】 京都商工会議所 中小企業経営支援センター E-mail: soudan@kyo.or.jp URL: http://www.kyo.or.jp/kyoto/

本部・洛央支部 [京都市中京区・下京区・東山区・山科区] TEL.075(212)6467・6460 FAX.075(256)9743
 洛北支部 [北區・左京区] TEL.075(701)0349 FAX.075(791)8505
 洛西支部 [右京区・西京区] TEL.075(314)8771 FAX.075(314)8911
 洛南支部 [南区・伏見区] TEL.075(611)7085 FAX.075(603)2601

京商二ユース

京都商工会議所

〒604-0862 京都市中京区烏丸通奥川上ル
 ☎075-212-6400 ☎075-255-1985
 http://www.kyo.or.jp/kyoto/
 ■kyoto@kyo.or.jp
 第113号(毎月2回発行)

おかげさまで65周年 茶道美術図書出版

淡交社

本社/京都市北區河原町通橋本上ル
 支社/京都市東區市谷本町39-1

京都検定 過去問にチャレンジ!

Q. 京都の年中行事のなかで、山科義士祭や法住寺の義士会法要の日よりも、後に行われる行事は何か?

(ア)時代祭 (イ)かにかくに祭 (ウ)終い弘法 (エ)鳴滝大根焚き

■解説 山科義士祭や法住寺の義士会法要は12月14日、赤穂浪士討ち入りの日に行われます。義士会法要より後に行われるのは、12月21日(ウ)終い弘法です。「弘法さん」の市は毎月21日に東寺で開かれ、一年最後の弘法さんには特に「終い弘法」と呼ばれており、12月25日に北野天満宮で行われる「終い天神」とともに京の師走の風物詩となっています。「終い弘法」では骨董品や古着のほか、葉牡丹や梅の苗などの正月飾りや迎春準備品の品々も並び、全国から訪れる数十万人の人でにぎわいます。

(ア)時代祭は10月22日に行われ、歴から明治に至る千余年の文物風俗を表現した行列が市を巡行します。なお同じ日には洛北・鞍馬の里で、京都三奇祭の一つ、鞍馬の火祭が行われます。

(イ)かにかくに祭は11月8日、祇園を愛した大正・昭和期の歌人、吉井勇をしのぶ行事。吉井勇が茶屋大友で詠んだといわれる和歌「かにかくに 祇園はこひ寝る時も 枕の下を水のながるるの歌碑がその跡地に立っており、芸舞妓らが献花を行います。

(エ)鳴滝大根焚きは「大根焚き」とも呼ばれる了徳寺の報恩講行事で、12月9、10日の2日間、大鍋で煮込んだ大根が参拝客に振る舞われます。 A.ウ)終い弘法